

TDB景気動向調査(北関東ブロック・栃木県)

—2024年4月調査—

2024年5月7日

景気DI=41.0		前月比 ▲ 2.0	再び悪化に転じる、円安の影響大
景気DI	4月の景気DIは41.0、前月比2.0ポイントの悪化となった。前月改善するも、わずかに1カ月で下降に転じており、企業マインドの脆弱感が浮き彫りとなった。賃上げ効果が顕在化しておらず一般消費が心許ない点と、円安が進み、更なる物価高への不安が大きい点が要因と見られる。県別順位も35位まで下落している。		
規模別DI	「大企業」46.5(前月46.8)、「中小企業」39.9(同42.3)、「小規模企業」40.6(同44.9)と、全ての категорияで悪化した。活発な経済動向は実感するものの、コスト高と人手不足が大きな阻害要因になっており、事業規模を問わず「儲からない」、「やりたくても出来ない」環境が蔓延している。		
業界別DI	業界別の状況は、毎回懸念業界として名前が挙がる『小売』に加えて、『製造』、『卸売』を含めた3業界が30台に転落した。加えて牽引役であった『建設』も▲6.1ポイントと、多くの業界で不況感が高まっているようだ。インバウンドを取り込む『サービス』や、価格転嫁が進む『運輸・倉庫』などでは比較的底堅い様子。		
先行き見通しDI	「3カ月後」43.1(前月44.0)、「6カ月後」45.1(同45.9)、「1年後」45.1(同46.7)と、全てで前月より悪化した。「所得税還付や夏のボーナスの効果などを見ないと消費動向はつかめない。円安の影響も大きな懸念材料」という声が多いように、人手不足を含めた先行きに課題が多いと感じているようだ。		
概況	「受注は増えているが、人手不足で対応できない。原価が上がっており利幅が取れない」(建設)などの声がある一方で、「土産物などインバウンド需要の増加は見込める。観光事業、旅館、飲食などで回復が見られるだろう」(卸売)と期待の声もあり、様々な意見が寄せられている。確かに賃上げ効果が具体的に表れるのは時間がかかるであろうし、円安や人手不足(2024年問題含む)なども大きな課題である。「倒産」や「休業業」も高水準が続いている県内状況を考慮すれば、当面は短いスパンでの改善と悪化が繰り返されるのではないかと。		

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'24																					
茨城	29	(29)	199	45.0	43.0	43.1	43.7	43.6	42.9	43.3	43.0	43.1	45.2	43.3	43.9	42.4	42.3	▲ 0.1	43.6	45.1	46.8
栃木	35	(31)	150	40.3	42.8	44.0	43.6	44.7	46.6	42.1	44.6	43.7	43.2	42.6	42.1	43.0	41.0	▲ 2.0	43.1	45.1	45.1
群馬	42	(36)	163	35.8	41.8	42.0	41.7	42.4	41.3	43.4	43.2	41.9	42.6	41.2	40.8	41.0	39.6	▲ 1.4	42.7	45.1	44.6
山梨	9	(11)	111	44.0	45.7	44.4	44.9	41.9	42.7	43.6	43.4	44.4	43.8	40.2	44.5	44.5	45.5	1.0	47.0	47.3	47.7
長野	37	(26)	283	45.9	43.8	43.7	41.7	42.7	42.8	42.2	42.0	41.4	41.4	38.6	39.4	40.7	40.4	▲ 0.3	43.6	46.5	47.8
北関東	8	(5)	906	42.4	43.3	43.4	42.8	43.1	43.1	42.9	43.0	42.6	43.0	40.9	41.7	42.0	41.4	▲ 0.6	43.8	45.8	46.6
全国			11,222	41.5	44.6	45.4	45.0	45.2	44.9	44.4	44.7	44.8	44.9	44.2	43.9	44.4	44.1	▲ 0.3	45.8	46.9	47.4

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『北関東』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(栃木県)】

	回答数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'24																		
農・林・水産	2	33.3	50.0	50.0	58.3	50.0	50.0	66.7	58.3	50.0	41.7	50.0	41.7	41.7	0.0	50.0	58.3	58.3
金融	3	25.0	33.3	44.4	44.4	66.7	22.2	44.4	0.0	22.2	0.0	33.3	38.9	27.8	▲ 11.1	50.0	50.0	50.0
建設	38	45.6	47.2	41.1	47.5	48.0	45.8	48.0	48.9	48.4	46.6	45.5	49.5	43.4	▲ 6.1	44.7	45.6	43.9
不動産	2	33.3	50.0	66.7	61.1	66.7	58.3	58.3	55.6	44.4	50.0	58.3	41.7	50.0	8.3	58.3	58.3	58.3
製造	49	42.7	41.7	44.0	41.9	45.2	39.5	43.0	40.6	39.6	40.7	39.2	40.4	38.4	▲ 2.0	40.1	42.5	42.5
卸売	21	43.3	43.2	43.1	40.2	40.0	42.9	42.3	42.0	42.9	43.5	42.0	40.7	38.1	▲ 2.6	38.9	42.1	46.0
小売	10	32.1	34.6	33.3	37.2	37.2	33.3	38.5	38.9	32.1	33.3	34.6	31.8	35.0	3.2	36.7	40.0	46.7
運輸・倉庫	6	44.4	50.0	47.2	41.7	50.0	44.4	47.2	47.2	47.6	38.9	47.2	47.2	0.0	47.2	50.0	44.4	
サービス	19	50.0	51.1	52.4	57.8	57.3	51.3	45.8	50.0	53.3	48.0	48.1	46.9	48.2	1.3	50.9	51.8	49.1
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していません

【規模別景気DI(栃木県)】

	回答数	(%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'24																			
大企業	24	16.0	43.8	46.5	47.1	45.8	47.7	44.4	46.5	46.0	43.1	43.8	43.2	46.8	46.5	▲ 0.3	45.8	47.2	48.6
中小企業	126	84.0	42.6	43.5	42.9	44.5	46.4	41.6	44.2	43.3	43.2	42.4	41.9	42.3	39.9	▲ 2.4	42.6	44.7	44.4
(うち小規模)	60	40.0	41.0	41.7	40.5	43.3	45.7	40.3	42.9	42.3	41.2	40.7	42.8	44.9	40.6	▲ 4.3	43.1	44.2	43.6
格差(大企業-中小企業)			1.2	3.0	4.2	1.3	1.3	2.8	2.3	2.7	▲ 0.1	1.4	1.3	4.5	6.6	2.1	3.2	2.5	4.2

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(栃木県)】

期間	2024年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
372社	150社	40.3%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 宇都宮支店
 〒320-0811 宇都宮市大通り2-3-1
 井門宇都宮ビル9F
 TEL 028-636-0222(代)

